

様式C-31-2 [作成上の注意]

1. この申請書は、交付決定後において補助事業を廃止する場合に、研究代表者がA4判（縦長）で作成し、事前に提出すること。

また、本様式の提出に当たっては、以下の書類の写しを一部添付すること。

【添付書類】

- ①交付申請書
- ②様式C-39「収支簿（個人管理用）」
- ③解約後の預金通帳

2. 「3. 交付決定額」欄には、交付決定通知書に記載の交付決定額を円単位で記入すること。

3. 「4. (1) 支出済額－利子（預貯金利息）」欄には、この申請書の提出時の支出済額から利子（預貯金利息）（口座解約時に発生した利息を含む。）を差し引いた金額（②）を円単位で記入し、「4. (2) 未使用額」欄には、「3. 交付決定額」欄の金額（①）から（②）を差し引いた金額（③（①－②））を円単位で記入すること。

(例) 交付決定額が 750,000円
支出済額が 700,000円
利子（預貯金利息）が 2円 の場合は、
↓
4. (1) 699,998円
(2) 50,002円 となる。

4. 「5. 補助事業廃止の発生日及びその理由」欄には、研究代表者が資格喪失等により研究ができなくなる時点を記入し、その具体的理由を記入すること。

5. 「6. 変更交付決定額」欄には、「3. 交付決定額」欄の金額から「4. (2) 未使用額」欄の金額を差し引いた金額を円単位で記入すること。